

平成20年度  
事業報告書

社会福祉法人氷見市社会福祉協議会

# 平成20年度氷見市社会福祉協議会事業報告概要

分野	事業名	事業概要	財源		
			自主	受託	補助
法人運営	市社協役員会の開催	市社協理事会、監査会、評議員会を開催し、事業を円滑に進めた。	○		
	市社協役員研修会の開催	役員会の場で、第3次氷見市地域福祉活動計画の検討を行い、地域福祉の今後のあり方について協議した。	○		
	第3次地域福祉活動計画の進行管理	第3次地域福祉活動計画の推進事業の進行管理について、各事業担当者の分析に基づき、再編、継続を検討した。	○		
地域福祉研修センター	地域福祉研修センター氷見の運営	氷見の地域福祉実践の検証と地域住民、専門職の取り組みについて検討することをねらいに、県内・県外の地域福祉従事者を対象の研修企画や福祉系大学の専門職養成の実習と医療、教育関係者の実習の受入を行った。	○		○
	市社協職員研修の開催	地域福祉活動計画の分析、推進事業の検討を行うことで社協職員の資質向上に努めた。	○		
	福祉サービス従事者研修の開催	社会福祉事業に携わる職員の資質向上を目的に各種研修会を開催した。	○		○
	県内外社協職員研修の開催	県内外の社協職員を受け入れ、地域福祉の専門職としてのスキルアップを図るとともに、氷見市社協職員が同席し、資質向上を図った。	○		○
	福祉専門職養成実習の受け入れ	県内外の専門職養成学校における社会福祉士、介護福祉士、ホームヘルパー養成等の実習を受け入れた。	○		
地域福祉活動	市社協職員のエリア担当制の実施	社協内でチームを作り、それぞれ担当地域へ入り込み、地域住民と共に生活ニーズの把握・解決のための支援を行った。	○		
	地域福祉総合相談センターの運営（ほっとねっと）	市民のあらゆる悩みごとの相談に応じ、必要に応じ関係機関と連携し、市民の生活課題の解決に向けての支援を行った。	○		
	地区社会福祉協議会連絡会議の開催	市内21地区社協の取り組みの紹介や各地区で抱えている課題やニーズなどの情報交換を行った。（年4回）	○		○
	地区社協活動計画策定の準備	地域住民のニーズや地域の実情に沿った地区社協活動の展開と地区社協組織の基盤強化を目的とした各地区社協の活動計画作成に向け、地域住民のニーズ把握や地区社協活動の実態把握を行った。	○		
	ふれあいコミュニティアネット21事業	21地区社協を単位として、当事者だけでは地域で生活していくことが困難なケースに対して、地域でできる支援活動を行った。例：見守り、話し相手、買い物代行、ゴミ出しなど	○		○
	災害時要援護者支援体制支援の整備	各地区社協単位で、災害時（避難活動時）に何らかのサポートを必要とする人を把握し、その支援体制を考えた。	○		
	地域情報交換会・地域座談会の開催	座談会開催について、各エリアで1地区選定し、該当地区社協会長等と協議打ち合わせを行った。	○		
	ふれあいランチサービス・シルバー談話室の開催支援	各地区で開催されている両事業の各種支援を行うほか、ふれあい型事業に参加できない地域住民の把握と事業の発展（小地域でのたまり場作りなど）を視野に入れた支援を行った。 *ふれあいランチサービスは市実施事業。	○		○
	出張児童館（とやまっ子さんさん広場支援）	市内21地区社協を受入主体として、児童館スタッフが地域の拠点に出向き、遊びの提供をすることで、地域の子育て環境向上を図った。	○		
	放課後子ども教室推進事業の開催支援	すべての小学生を対象として、安全・安心な子どもの居場所を設け、地域の方々の参画を得て、子ども達と共に勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを推進した。	○	○	
	広報「氷見の福祉」の発行・充実	地域福祉の最新情報など市民が求めている情報の提供を行った。（月1回、全戸配布）	○		
	住民福祉講座（普及・啓発）のプログラム作成	地区社協連絡会議で出された意見やニーズ、要望のほか、地域で実践している方々のニーズを把握し、具体的なプログラムの作成を行った。	○		
	地域ボランティア育成講座（人材育成）プログラム作成	生活支援パートナー事業として、ケアネット協力員及びケアネットリーダーを対象に各6回シリーズで開催した。	○	○	
	地域子育て支援ボランティア育成講座の開催	家族の緊急時などに、家族に代わって保育ができる知識と技術を持った支援ボランティアを育成した。（10月8日～30日、4回シリーズ）	○		
	地域福祉シンポジウムの開催	地域関連専門機関、地区社協関係者を対象に、地域における推進体制を考えた。（10月26日）	○		○
	地域ボランティア実践セミナーの開催	*地域ボランティア育成講座事業内容と同様	○	○	
	地域ボランティアコーディネーターの設置	各地域におけるボランティアニーズの対応や学校や各種団体とのパイプ役等、地域の実情にあった活動の展開を想定し、地域ボランティアの推進を目的に各地区での設置に努めた。	○		○
	地域ボランティアコーディネーター連絡会の開催	未実施	○		
地域ボランティアセンターの設置・運営支援	地域ボランティアセンターの機能や役割、運営方法、財源などについて検討した。	○		○	

分野	事業名	事業概要	財源		
			自主	受託	補助
ボランティア・市民活動の促進	ボランティア総合センターの運営	地域福祉活動、ボランティア・市民活動の普及・促進を目的に、ボランティアコーディネート、ネットワークの構築、ボランティア情報発信、活動者支援、各種ボランティア調査を行った。	○		○
	ボランティア・市民活動相談（ほっとねっとボラセン）	地域福祉活動、ボランティア・市民活動に関する相談に応じ、専門機関と連携を図りながら解決に向けての支援を行った。	○		○
	ボランティア活動保険普及事業	ボランティア活動者が安心して活動できるための保険の紹介と加入受付事務を行った。	○		○
	ボランティア寄付の普及・管理・運用	誕生日ボランティア寄付、ふるさとボランティア寄付の普及を図り、各種寄付の受付を行い、寄付積立金の運用について検討した。	○		○
	ひみチャリティイベントの開催	24時間チャリティ募金に併せ、市内のボランティア活動者や企業・関係機関を巻き込んだイベントを催し、寄付（チャリティ）というボランティアスタイルの普及に努めた。	○		○
	ボランティアのつどいの開催	市民に向けたボランティア活動の普及・参加の促進を目的としたイベントを、市内のボランティア活動グループ・市民活動団体が主体となり企画・運営し開催した。（10月11日）	○		○
	ヤングボランティア活動支援	市内の小・中・高校生等を対象に、ボランティア活動体験を提供し、氷見市や地域の良さ、生活課題等を知り、地域福祉活動を身近に感じてもらうことを目的に支援した。	○		○
	日本語ボランティア講座	氷見市に住む外国籍の方や移住者（世帯）に対し、日本語教室や言語支援活動などのボランティア活動の開発を行った。（通年、月2回）	○		○
	福祉教育セミナーの開催	市内の小・中・高校教員、地域住民を対象に、福祉教育についての実践紹介を行った。（3月8日）	○		○
	障害児・者支援ボランティア育成講座の開催	障害児（者）に関わる知識や支援方法を習得するボランティア育成を通し、日常的に関わるボランティア活動の開発を行った。（5月～12月：計11回）	○		○
	チャレンジトラベルの開催	障害児（者）とその家族、ボランティアの交流や家族のリフレッシュを目的に1泊2日で開催した。8月9日、10日）	○		○
	地域子どもフォーラムの開催	学校や地域で取り組まれている様々な活動体験を子ども自身が発表し、それらの活動の有効性と地域の子どもたちの活動を、地域住民や同世代の児童・生徒が共有することを目的に開催した。（3月8日）	○		○
	10代のボランティア活動促進広域連携事業への参画	10代の子どもたちを対象にした地域主体の福祉教育展開の方法を探ることを目的に、徳島・広島・氷見の三都市の子どもや関係者及び専門職者が交流し、20年度は、氷見市で開催した。（7月28日～31日）	○		○
	ボランティア研修会の開催	様々なテーマを設定し、幅広い層のボランティア活動者が研修できる分科会や基調講演などを実施した。（9月13日）	○		○
	福祉・保育・教育関係者の集いの開催	市内の福祉・保育・教育関係者の交流を通して、情報の共有を図った。（3月8日）	○		○
	学童・生徒のボランティア活動推進事業	市内の小・中学校を推進校に指定し、さまざまなボランティア活動を実施した。（指定3年間）（西條中学校、灘浦中学校）	○		○
	ボランティア総合センター運営委員会の開催	運営委員によるボランティア総合センター事業の分析・評価を行い、市民のニーズを的確に捉えた運営を行うために設置し、開催した。（9月24日）	○		○
	ボランティア支援機関連絡会の開催	ボランティアを支援、ボランティアと協働を図る行政や公的機関を対象に、ボランティア情報の共有とボランティア・市民活動者が活動しやすい環境整備を目的に連絡会を開催した。（6月3日）	○		○
施設ボランティア担当者連絡会の開催	ボランティアを受け入れる福祉施設や関連施設等の担当者を対象に、情報交換や実際にあった困難事例などを基にした事例検討を行い、受け入れ側のコーディネート能力を高めた。（5月13日、1月28日）	○		○	
災害救援ボランティアセンター整備事業	災害時に設置する災害救援ボランティアセンターの機能について、調査・研究した。	○		○	
乳幼児・児童	ファミリーサポートセンター事業	保護者の病気や急な外出など育児ヘルパーの自宅や地域の拠点で子どもの一時預かりを行い、子育てを支援した。また、子どもの病気の時など必要に応じて送迎やベビーシッターの派遣を行い、仕事と子育てが安心して両立できる環境を整備した。	○	○	
	事業所内共同託児所の運営	社会福祉事業を実施している事業所が共同して事業所内託児所を開設し、従業員の職業と子育ての両立支援を行った。	○		○
	乳幼児・子育て悩み相談（ほっとねっときらら）	乳幼児を持つ親を対象に、家庭、地域における生活上の悩みごとの相談に応じ、専門機関との連携を図りながら解決に向けての支援を行った。	○		
	児童館の運営	遊びや学習の場を提供し、定期的なイベントを通して児童の健全育成に努めた。	○	○	
	学童保育サービス（放課後児童対策事業）	比美乃江校区の日中家に誰もいない小学生を対象にした子どもの預かりを行った。	○	○	
	伝統文化子ども教室	伝統的な文化を子どもたちに伝えることで、児童の健全な育成と豊かな情操を養った。	○		○
	子ども・子育て悩み相談（ほっとねっと児童館）	子どもや子育て中の親を対象に、学校・家庭・地域における生活上の悩みごとの相談に応じ、専門機関との連携を図りながら解決に向けての支援を行った。	○		

分野	事業名	事業概要	財源		
			自主	受託	補助
高齢者	移送サービス事業	人工透析を必要とする寝たきりの高齢者及び重度身体障害者を、福祉車両にて自宅から病院間の送迎サービスを行なった。(所得制限あり)	○	○	
	介護予防教室(口腔機能分野)の開催	高齢者の介護予防活動として、歯科医師による口腔衛生・口腔機能向上のための講座を開催した。(毎月2回)	○		
	高齢者グループリビングの開設	介護の必要はないが、年金所得が少なく、身寄りのない一人暮らし高齢者の入居施設を開設した。	○		○
介護保険事業	居宅介護支援事業(ケアマネジメント)	要介護認定者の居宅サービス計画の策定及び連絡調整を行った。	○		
	介護予防・訪問介護事業(ホームヘルプサービス)	要支援や要介護認定者にホームヘルパーが自宅を訪問し、日常生活の支援を行った。	○		
	介護予防・訪問入浴介護事業	自宅で入浴が困難な要介護認定者に、入浴車が家庭に出向き、特殊浴槽において入浴の介助を行なった。	○		
	介護予防・通所介護事業(デイサービス)	要支援や要介護認定者を施設で、健康チェックやレクリエーションなどのサービスを提供した。	○		
	福祉用具貸与事業	要介護認定者に福祉用具(電動ベッド、ギャッチベッド、エアーマット、車イス)の貸し出しを行なった。	○		
障害児・者福祉	障害者相談支援事業(ほっとねっと我家)	専門の相談員が身体、知的、精神障害児(者)やその家族の相談に応じ情報提供をしたり、問題解決のための調整を行った。	○	○	
	障害者サービス調整会議の開催	医療、保健、教育、就労、福祉等が連携をし、障害児(者)を取り巻く問題解決に向けて地域生活支援システムの開発を行った。(20年度2回実施、以降氷見市が主催)	○		
	障害者ケアマネジメントサービス	在宅の障害者の生活全般にわたるケアマネジメントを行い、より自立した在宅生活ができるよう支援した。	○		
	おもちゃの図書館の運営	障害を持つ子どもや家族、兄弟に常時遊びの場を提供し、障害児を取り巻く家庭の相互の情報交換とふれあいの場とし、運営した。	○		
	障害者デイサービス	在宅の身体障害者が、生きがいを持って自立と社会参加ができるように通所による、生活指導、健康チェック、入浴、リハビリなどのサービスを行った。	○		
	障害児デイサービス	障害児に日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練などを行い、障害児の主体性や社会性を育成した。(デイケアサービスは、日中一時的な時間に介護することが困難な場合、1ヶ月8回まで一時的に保護する。学童保育サービスは、デイサービス、デイケアサービスのどちらにも該当しないが、自宅での介護が困難な場合、家族に代わって保護、育成を行った)	○	○	
	学童保育サービス				
	障害児移動支援サービス	該当なし	○		
	障害者通所入浴サービス	心身の障害や環境の障害のため、デイサービスや訪問入浴サービスの利用が困難な場合に、施設への送迎を行い、専用の浴槽を利用し入浴の機会を確保した。	○		
	障害者ホームヘルプサービス	常時介護を必要とする在宅の身体障害者に身体介護、家事援助を行い、障害者の自立支援及び家族の介護負担の軽減を図った。	○		
障害者訪問入浴サービス	利用なし		○		
その他福祉サービス・関係会議	ファミリーサービス事業(制度対象外のホームヘルプサービス)	該当なし	○		
	日常生活用具貸出サービス(介護保険対象外)	介護保険適用外の高齢者や障害者に必要な福祉用具を貸し出した。(電動ベッド、ギャッチベッド、車イス、エアーマット、簡易浴槽)	○		
	日常生活金銭管理サービス	福祉サービス利用者で、金銭の自己管理ができず、スムーズにサービス利用が行えない場合、通帳や印鑑などを預かり、安定した生活が営めるように支援した。(利用料は無料。家族等の同意が必要)	○		
	地域生活自立支援事業利用の支援	利用なし	○		
	成年後見制度利用の支援	利用なし	○		
	生活福祉資金貸付事業	低所得者や障害者世帯に資金の貸付と民生委員児童委員による指導を行った。		○	
	支援チームを支えるネットワーク会議	未実施	○		
指定管理者制度	老人休養ホーム寿養荘の運営・管理	高齢者等に休養の場を提供し、高齢者等の心身の健康の保持を図った。		○	
	いきいき元気館の運営・管理	子どもから高齢者まで、幅広い世代の市民が健康やいきがいのために交流する場の運営・管理を行った。		○	

# 法人運営

## 1. 法人運営

### (1) 役員会の開催

開催日	会議名	出席者	協議事項
平成20年4月23日	評議員会(文章審議)	34名	理事の補充選任について
平成20年5月8日	理事会(文章審議)	11名	評議員の補充選任について
平成20年5月14日	監査会	3名	平成19年度決算について
平成20年5月22日	理事会	15名	平成19年度事業報告及び決算について
平成20年5月29日	評議員会	38名	平成19年度事業報告及び決算について
平成21年2月26日	理事会	13名	平成21年度事業計画及び予算案について、臨時従業員就業規則の一部改正について、就業規則の一部改正について、給与規則の一部改正について
平成21年3月19日	評議員会	37名	平成21年度事業計画及び予算案について、理事の選任について

## 2. 地域福祉研修センター氷見

地域福祉実践の検証と地域住民、専門職の連携について検討することをねらいに、各種研修を開催し、地域福祉活動の向上を図った。

### (1) 介護サービス従事者研修の開催

開催日	内 容	参加者
4月23日(水)	社協の使命と介護サービス従事者への期待	17人
5月21日(水)	ヘルパーの業務理解～やってはいけない事とは～	19人
6月18日(水)	感染症・食中毒への対応方法	21人
7月23日(水)	食と栄養～その人に合わせた楽しい食事～	21人
8月27日(水)	訪問介護と医療行為	12人
9月17日(水)	事例検討～困難事例～	15人
10月22日(水)	社協施設見学及び他施設の紹介	16人
11月19日(水)	緊急時の対応方法	12人
12月24日(水)	コミュニケーション～やる気にさせる声かけとは～	11人
1月21日(水)	認知症の理解と対応について	17人
2月18日(水)	介護技術の工夫～グループディスカッションを通じて～	15人
3月18日(水)	まとめ サービス従事者としての自分を振り返ろう	15人
	参加者合計	191人

### (2) レクリエーション研修会

開催日	内 容	参加者合計
11月25日(火)	(専門職向け)「個人に合ったレクリエーションプログラムを考える」講義・演習	14人
	(地域住民向け)「簡単にできるレクリエーションについて」実技	40人

### (3) 生活支援サポーター研修

#### ① ケアネット協力員研修

開催日	内 容	参加者合計
12月16日(火)	ケアネット活動の実態把握、介護保険制度の理解	37人
12月19日(金)	介護予防につながるレクリエーションを考える	
12月22日(月)	コミュニケーション技術を身につけよう	
1月13日(火)	障害・疾病について理解(認知症等)する	
1月16日(金)	悪徳商法の現状について、日常に役立つ基本介護技術	
1月19日(月)	地域の資源とニーズを探る、事例を基に新たな活動を考える	

#### ② ケアネットリーダー研修

開催日	内 容	参加者合計
1月27日(火)	ケアネット活動の実態把握	53人
1月30日(金)	介護保険制度の理解、日常に役立つ基本介護技術	
2月3日(火)	専門職との連携を考える①(虐待編)	
2月13日(金)	専門職との連携を考える②(認知症編)	
2月17日(火)	専門職との連携を考える③(災害編)	
2月20日(金)	ケアネット活動の今後の構想を考える	

### (4) 氷見市社協職員基礎研修

開催日	内 容	参加者数
7月1日(火)	オリエンテーション	3人
7月2日(水)	「氷見市社協の歴史」「社協の役割と社協職員の基礎知識」	
7月3日～15日	社協内事業体験:ケアマネージャー同行を必須とし、自分の担当以外の事業を体験	
7月16日(水)	社協の使命と社協職員としてのビジョン	
7月17日(木)	まとめ、グループ発表	

### (5) 氷見市社協職場内研修

開催日	内 容	参加者数
10月26日(日)	「社協職員として求められる資質と自分を高める方法を探る」実践紹介・ワーク	17人
1月15日(木)	経費節減対策検討及び21年度予算作成について	16人

(6)現場実習受入れ

①社会福祉士資格取得実習

実習期間	実習生所属先	人数
8月6日～20日	日本福祉大	8人
8月18日～9月20日	川崎医療福祉大	6人
10月1日～10月31日	立正大	3人
10月1日～31日	東京福祉大	1人

②訪問介護実習

実習期間	実習生所属先	人数
5月26日～5月30日	富山短期大学	3人
10月14日～10月17日	北陸ビジネス福祉専門学校	1人
10月28日	介護労働安定センター	1人
11月4日	有磯高校	2人
11月7日	〃	3人
11月10日	〃	2人
11月11日	〃	3人
11月14日	〃	3人
11月17日	〃	3人
11月18日	〃	2人

(7)他市町村社協職員研修

研修期間	研修生所属先	人数
7月14日～18日	射水市社協、富山県社協	5人
9月10日	福井県内市町村社会福祉協議会	10人
11月7日	熊本県菊池市社会福祉協議会	2人
11月10日	静岡県富士宮市社会福祉協議会	4人
11月19、20日	宮崎県内市町村社会福祉協議会	3人

(8)市町村社協職員地域福祉研修

開催日	内 容	内部	外部	参加者合計
2月23日(月)	ケアネット活動におけるグループワーク	2人	14人	16人
3月24日(火)	地域アセスメント、地域訪問	2人	14人	16人

(9)その他

①職員派遣

派遣日	派遣先	派遣内容
5月8日	全国社会福祉協議会	地域福祉推進委員会委員
5月9日、3月17日	全国社会福祉協議会中央福祉学院	社会福祉施設長研修シンポジストとして
5月29日～3月25日	富山県	高齢者保健福祉計画等推進委員会委員(計4回)
6月21日	日本福祉大学	氷見市社協の概要説明及び実習オリエンテーション
6月27日	砺波市社会福祉協議会	ケアネット活動の取り組みについて実践紹介
8月7日～2月24日	全国社会福祉協議会	障害者の地域生活支援のあり方検討会(計4回)
8月12日	射水市社会福祉協議会	災害ボランティア体制の実際について紹介
8月22日～2月6日	全国社会福祉協議会	生活支援サービスの充実・発展に関する検討委員会委員(計4回)
9月3日	浜松市社会福祉協議会東区	地域におけるケアネット活動について実践紹介
9月9日	東海・北陸ブロック社協職員研究集会(富山県)	分科会(社協職員育成)事例紹介
9月12日、3月16日	全国社会福祉協議会	企画小委員会委員(計2回)
11月16日	全国社会福祉協議会(開催地:兵庫県)	地域の福祉カセミナー(小地域福祉活動実践紹介)
11月30日	福祉教育・ボランティア学習学会(徳島県)	ワークキャンプ実践効果検証発表
12月6日	日本福祉大学	実習報告会
1月19日	全国社会福祉協議会	障害者の地域生活支援セミナー事例紹介
2月28日	全国社会福祉協議会中央福祉学院	実習受入実践紹介
2月28日	川崎医療福祉大学	実習報告会

②視察受け入れ等

開催日	視察機関	出席者数
5月19日～23日	日本障害者リハビリテーション協会	1人
7月8日	愛知県阿久比町、武豊町社会福祉協議会	33人
8月7日	日本福祉大学(地域福祉型実習ヒアリング)	2人
9月12日	みずほ情報総研(地域福祉活動ヒアリング)	1人
10月17日	愛知県甚目寺町社会福祉協議会	33人
10月22日	岐阜県白川町民生委員児童委員	32人
11月11日	全国社会福祉協議会(生活支援サービスヒアリング)	10人
11月26日	滋賀県甲賀市社会福祉協議会	12人
11月27日	新潟県厚生部労働雇用課	3人
12月4日	魚津市社会福祉協議会	15人
12月8日	石川県能美市社会福祉協議会	30人
2月12日	黒部市社会福祉協議会	34人

## 地域福祉活動分野

### 3. ふれあいコミュニティケアネット21事業(富山県地域総合福祉活動推進事業)

#### (1)ふれあい型事業

地区社協単位に、乳幼児から高齢者までを対象にしたさまざまな地域福祉活動を展開するとともに、地域の福祉力向上を目的とした研修や広報による啓発を行った。

対象(内容等)	実施地区数	内容
乳・幼児	13	地区サークル支援、保育園の行事協力
児童	13	とやまっ子さんさん広場運営や小学校との連携による行事開催など
障害児・者	4	施設訪問、車椅子体験
高齢者	21	ふれあいランチサービス、シルバー談話室、配食サービス、高齢者の料理教室、敬老の集い、一人暮らし高齢者宅訪問など
世代間交流	14	三世代料理教室、三世代交流会など
広報活動	12	地区社協だよりを年1回～4回発行し、地域住民への福祉啓発を行った。
その他		各種研修(健康、生活関連)、福祉調査、地区福祉大会、県内地区社協との交流

#### (2)ケアネット型事業

地区社協単位に、1人(家族)で生活していくことが難しい乳幼児から高齢者までを対象に、地域住民が見守りや話し相手など、できることで支援し、関連する会議や研修を開催し、地域の見守りネットワークを構築・強化した。

##### (2)-①ケアネット活動実績

	平成19年度	平成20年度
延活動回数	21,992	19,747
前年度比	100%	90%

##### (2)-②ケアネット活動内容

見守り、話し相手、買い出し、ゴミ出し、送迎、除雪など

##### (2)-③ケアネット関連研修・会議開催実績

	実施地区数	内容
研修	21	ケアネットの現状に関する専門的知識と今後のケアネットのあり方について、講師を招いたり、グループ討議をした。
会議	21	ケアネット当事者の情報交換と新たなニーズ把握について、協議した。(地区社協役員、民生委員、ケアネットチーム員等)

## 4. 災害時要援護者支援事業

災害時に何らかのサポートが必要な方(いわゆる災害弱者)を把握し、その支援体制を予め考えておくことで、避難活動がよりスムーズに展開される仕組みづくりの構築を目的に平成17年度より継続実施。

#### 災害時要援護者支援事業活動状況

要援護者把握数	21地区	508名	
協力者数(延べ)	21地区	1,233名	
地区研修会等数	5地区	3回	地区研修会へ職員が出席
自主防災訓練参加	1地区	1回	職員が参加

## 5. 市社協職員のエリア担当制の実施

市社協内でチームを作り、それぞれ担当地域へ入り込み、地域住民と共に生活ニーズの把握、地域状況の把握を行った。

#### 職員の延地域訪問回数

エリア名	延訪問回数	主な訪問内容
氷見エリア	52回	ふれあいランチ、出張児童館、地区サークル、総会、研修等
南條エリア	28回	総会、研修会、広報取材、放課後子ども教室、さんさん広場等
上庄谷エリア	30回	総会、広報取材、地区サークル、ふれあいランチ、研修等
灘浦エリア	29回	総会、ふれあいランチ、シルバー談話室、広報取材等
合計	139回	

# ボランティア・市民活動分野

## 6. 氷見市ボランティア総合センター事業

### (1) ボランティアコーディネート事業

ボランティアの連絡調整・需給調整相談により、ボランティア活動への参加を促進し活動の振興を図った。

<職員配置> ボランティアコーディネーター 4人(所長含む)	<相談状況> [相談件数] 1,299件 [斡旋件数] 305件	前年比 99% 112.1%	ボランティア総合センター開設状況 ・開館日 年末年始(12月29日～1月3日)を除く毎日 ・開館時間 午前8時30分～午後10時
-----------------------------------	--	----------------------	--

### (2) ボランティアネットワーク事業

ボランティア活動者に限らず、ボランティアを推進(受け入れ側)している機関の登録を行い、情報を共有し、連携し合うことで、氷見市のボランティア活動の普及・充実を図った。

<新規登録数> 個人 24人 団体 7団体(378人)	<支援機関・支援施設登録状況> 支援機関 14機関 支援施設 20施設
<登録者総数> 個人 249人 団体 159団体(延7,429人)	

氷見市ボランティア総合センター運営委員会の開催

学識経験者、ボランティア団体代表、支援機関、支援施設など12名の委員より、センター事業の評価や企画への意見及びアドバイスをいただいた。

### (3) ボランティア活動保険普及事業

ボランティア活動者が安心して活動できるための保険の加入受付事務を行った。

項目	数	前年度比
ボランティア活動保険加入者数	1,989人	106.9%
ボランティア行事用保険加入件数	30件	78.9%
ボランティア活動保険適用件数	1件	

ボランティア活動保険、ボランティア行事用保険の加入実績は横ばいであるが、安心してボランティア活動に取り組んでいただくため、更に周知し普及に努めたい。

### (4) ボランティア情報発信事業

広報紙や各種メディアなどを通して氷見市民及びボランティア登録者へ情報を発信した。

・広報紙「氷見の福祉」への情報掲載 ・登録者への郵送等による情報提供 ・行政チャンネル「ボランティアだより」を制作・放送 ・ホームページをリニューアルし、新規情報を掲載 ・新聞各社へのボランティア情報の提供	ホームページをリニューアルし、ボランティア活動や市民活動に関わる情報を、随時発信できる環境と、IT環境での相談受付ができる体制を整えた。
---	--

### (5) 研修会への参加

職員の資質向上を目的に各種研修会に参加した。

・福祉教育・ボランティア学習学会(徳島県) ・その他県域の研修会に参加
--

### (6) 福祉教育推進事業

幼時からお年寄りまで、地域の中で共に生きる力を育成するために様々な研修等を実施した。

事業名(テーマ)	開催日時	参加者数(内訳)	内容(テーマ)
福祉・保育・教育関係者の集い及び福祉教育セミナーの開催	3月8日(日)	延べ100名 (市民、保育士、教員、地区社協関係者等)	シンポジウム①(福祉・保育・教育関係者の集い) テーマ「子育て地区サークル活動の連携実践から学ぶ」
地域子どもフォーラム		約70名(市民・保育士・教育地区社協関係者・児童・生徒等)	シンポジウム②(福祉教育セミナー) テーマ「地域ぐるみの福祉教育・ボランティア学習実践から学ぶ」
出張ボランティアセンター	小学校 7件 中学校 4件 地域 36件	合計 47件 (前年度より8件増)	テーマ「私たちのボランティア活動を伝えよう!～子どもたちを支える地域の支援を探る～」* TIC参加児童・生徒及びサポーターによる体験発表

### (7) 各種ボランティア講座・研修開催事業

ボランティア個人・団体等のニーズに合わせた各種講座・研修を開催した。

事業名	開催日時	参加者数(内訳)	内容
障害者(児)支援ボランティア育成講座	5月～12月(計11回)	8名(市民等) *受講登録者	障害児・者が住みなれた地域の中で自立し、主体的に社会参加できる地域づくりを目指し、その身近な日常生活支援を行えるボランティアの育成を目的に実施した。
チャレンジトラベル	8月9日(土)～10日(日)*1泊2日	58名 (当事者20名、保護者15名、V23名)	障害児・者の理解とその支援ボランティアの育成を目的に、障害児者とボランティアの一泊二日の旅行を実施した。
ひみチャリティーイベント	8月30日(土)、31日(日)	V活動者:延べ200名 来場者:延べ350名	市内のボランティア活動者や企業・関係機関を巻き込みイベントを催し、寄付というボランティアスタイルの普及を目的に実施した。
ボランティア研修会	9月13日(土)	11名(市民・V等)	ボランティアグループの活動促進を目的に、ボランティアグループと視覚障害者団体との協働によるボランティア技術の向上の内容とした研修を開催した。
ひみボランティアのつどい	10月11日(土)	延べ460名 (市民、V活動者等)	ボランティア活動の紹介を目的とし、ボランティアグループや関連する福祉施設による活動紹介・発表をブース出展により行った。記念講演を併せて行った。
地域福祉シンポジウム	10月26日(日)	91名(地区社協、福祉・保健・医療専門職)	先進地域の事例の紹介を通し、地域ボランティア・地域福祉活動の充実・発展を目的とした研修を行った。
TIC交流事業	7月28日(月)～31日(日)*3泊4日	22名(児童・生徒・サポーター)	子どもたちを対象にした、地域主体の福祉教育展開の方法を探ることを目的に徳島・広島・氷見の三都市の子どもや関係者、専門職者が交流する。平成20年度は氷見市で訪問し交流を実施した。 *TIC…Teens In Community(10代の地域の中でのボランティア活動を支援するという取組みの名称)

チャレンジトラベルに関わるボランティア・保護者・当事者らによる実行ミーティングを重ね開催したことで、参加者の参画する行事への発展してきた。TIC交流事業では、市内のボランティアグループや団体に広く協力をいただいたことで、事業の主旨を広く周知することにつながった。

### (8) その他の関連事業

センターとしてのその他継続事業を実施した。

事業名	参加者数
・施設ボランティア担当者連絡会:①5月13日②1月28日	①11施設・②6施設
・ボランティア支援機関担当者連絡会:①6月3日	11機関

# 乳幼児・児童分野

## 7. ファミリーサポートセンター

### (1) 会員の状況

#### ① 利用会員登録数

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	前年比
登録者数	381人	466人	534人	115%

#### ② 登録育児ヘルパー数

	平成19年度	平成20年度	前年比
登録ヘルパー数	34人	33人	97%

#### ③ 地区別

エリア	ヘルパー登録人数	利用会員人数
	H20年度	H20年度
氷見	14	171
南條	11	217
上庄谷	5	67
灘浦	3	45
合計	33	500
市外在住登録者	0	34

### (2) 利用状況

#### ① 場所別

	平成19年度	平成20年度	前年比
こども館 きらら	743	1,029	138%
ヘルパー宅	0	1	0%
利用者宅	11	2	18%
その他	63	0	0%
合計	817件	1,032件	126%

※その他は、市民プールへの出張託児

#### ② 理由別

利用理由	きらら	ヘルパー宅	利用者宅	その他
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	351	1		
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	10			
保育所・学校等休みの時の援助	2			
保育所等入所前の援助	10			
保護者の短時間・臨時的就労の場合の援助	440		2	
保護者等の求職活動中の援助	14			
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	30			
保護者等の外出の場合の援助	98			
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	67			
出産のための入院・安静期間中及び出産後の援助	7			
延べ利用者数	1,029	1	2	0

### (3) 情報提供

・広報誌「氷見の福祉」への情報掲載、行政チャンネル、各保育園・病院・市役所・ふれあいスポーツセンター・各行政機関等へのチラシの掲示、配布

## 8. 事業所内共同託児所事業

### ① 共同協定法人事業所 社会福祉法人ひみ福祉会、医療法人社団明寿会、社会福祉法人氷見市社会福祉協議会

### ② 託児の状況(平成18年12月～)

#### ・登録者数

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	前年度比
登録者数	11人	13人	16人	123%

#### ・入所者数

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	前年度比
入所者数	2人	2人	1人	50%

※平成20年度を通して、1人だが、平成21年1月から3月限定で、2人利用。

#### ・一時預かり利用者数

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	前年度比
延利用者数	40人	43人	58人	135%

### ③ 情報提供

・広報紙「氷見の福祉」への情報掲載  
・行政チャンネル  
・共同事業所へのチラシの掲示、配布

## 9. 氷見市児童館

### (1) 氷見市児童館事業

様々な遊びや体験活動を提供することで、子どもたちの健やかな成長を支援した。

#### 定例行事

事業名	活動内容	協力者	開催回数	延参加者数
創作教室	竹や紙を素材とした工作活動を実施した。	氷見市児童クラブ連盟	11回	161人
お茶教室	日本古来の伝統文化に触れ、基本的な作法を習得した。	茶道講師	12回	81人
獅子舞教室	地域に伝わる獅子舞の実技を伝承した。	登録ボランティア	8回	35人
かんたん料理教室	身近にある道具や材料で手軽にできる軽食やお菓子を作った。	登録ボランティア	8回	262人

#### 年間行事

事業名	活動内容	協力者	開催回数	延参加者数
地域ボランティア推進事業	おもしろ実験教室 JARLラジオ作り パソコン教室 ひみまつり 24時間テレビチャリティ募金 クリスマスイベント ボランティア交流会	登録ボランティア ひみパソボラネット 氷見市児童クラブ連盟 氷見市ボランティア総合センター	8回	369人
児童館まつり	協力団体、地域住民と共に企画運営し、工作活動や飲食品の販売、ゲーム等を行った。	氷見市児童クラブ連盟 氷見市母親クラブ連合会 ひみパソボラネット 登録ボランティア	1回	200人
出張児童館(とやまっ子 さんさん広場開催支援)	地域の拠点において、様々な活動を体験した。	登録ボランティア	17回	412人

児童館利用状況

	平成19年度	平成20年度	前年度比
幼児	3,592人	3,405人	94%
児童	19,710人	19,347人	98%
生徒	1,445人	1,032人	71%
大人	3,355人	3,192人	95%
合計	28,032人	26,976人	96%
開設日数	360日	359日	

(2)放課後児童対策事業

昼間保護者のいない家庭の児童を対象に、児童の保護や健全育成の向上を図るため、氷見市児童館の1室を利用して、保護者が帰宅するまでの間、指導員により、遊び等を通して健全育成活動を行った。

対象児童	日中家に保護者のいない比美乃江校区の児童(1年生～6年生)							
開設時間	月曜日～金曜日 … 午後2時～6時				土・日・祝日 … 午前8時～午後6時			
開設日数	平日 245日				土・日・祝日 114日			
学年別登録者数		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
	19年度	11人	12人	13人	12人	3人	3人	56人
	20年度	19人	10人	14人	11人	6人	3人	63人
延利用者数		総数	前年度比					
	19年度	7,023人	100%					
	20年度	9,506人	135%					
活動内容	自主性・社会性・創造性の向上を図るため、遊びを中心とする活動の支援 ・読書 ・遊具を使った遊び ・軽運動 ・工作 ・異年齢交流活動(囲碁・将棋)等 ①遊びを通しての生活指導、健康管理と安全確保 ②児童の活動状況の把握と家庭への連絡等 * 活動場所…児童館(ITワールド、こどもの城、工作室)・いきいきサロン、アリーナネット遊具、屋外運動広場							

(3)放課後子ども教室推進事業

安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得て、様々な体験を提供した。

校区	教室名	開催回数	延参加者数	内児童	内大人
朝日丘	体操教室	76回	750人	591人	159人
	茶道教室				
	英会話教室				
窪	書道教室	112回	1,616人	1,394人	222人
	囲碁教室				
	民謡教室				
速川	ちびっこスポーツ教室	67回	1,308人	854人	454人
	地域めぐり体験学習				
海峰	百人一首茶道教室	112回	1,454人	1,166人	288人
	自然教室				
	美術教室				
	囲碁教室				
十二町	英会話1年教室	78回	622人	448人	174人
	英会話進級教室				
上庄	茶道教室	92回	1,308人	854人	454人
	民謡教室				
明和	民謡教室	56回	537人	332人	205人
久目	囲碁教室	77回	1,120人	903人	217人
	パークゴルフ教室				
宇波	子ども教室	46回	559人	453人	106人
合計		716回	9,274人	6,995人	2,279人

# 障害児・者分野

## 10. 障害者福祉センター

### (1) 障害者総合相談 年度別相談件数

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
身体障害者	63	52	35	44
知的障害者	25	39	27	32
精神障害者	4	5	13	1
その他	4	5	27	7
年度合計	96	101	102	84
17年度対比	100%	105%	106%	88%
前年度比	100%	105%	101%	82%

### 内容別相談内訳

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
在宅福祉サービス	93	95	64	70 (83%)
年金	1	3	2	2 (2%)
施設入所	1	2	2	1 (1%)
就労	1	1	13	5 (6%)
ボランティア	0	0	11	2 (2%)
その他	0	0	10	4 (2%)
合計	96	101	102	84

( )内20年度構成比

### (2) 障害者ケアマネジメント

#### 年度別マネジメント件数

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
身体障害者	36	33	21	18
知的障害者	17	33	26	15
精神障害者	0	2	6	0
合計	53	68	53	33
17年度対比	100%	128%	100%	62%
前年度比	100%	128%	77%	62%

### (3) デイサービス

#### サービス別利用内訳

	平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度	
	実利用人数	延利用回数	実利用人数	延利用回数	実利用人数	延利用回数	実利用人数	延利用回数
通所介護	8	208	8	526	14	599	12	589
障害者デイ	14	897	16	1,152	13	1,182	13	1,383
障害児デイ			13	531	16	1,174	18	973
デイケア	21	413	20	420	10	62	4	11
学童保育	6	73	7	272	0	0	0	0
通所入浴					2	24	0	0
合計	49	1,591	64	2,901	55	3,041	47	2,956
17年度対比	100%	100%	130%	182%	112%	191%	95%	186%
前年度比	100%	100%	130%	182%	85%	105%	85%	97%

### (4) 介護度、障害区分別利用内訳(平成18年10月より障害者自立支援法開始により区分変更あり)

区分	平成17年度		平成18年度(全期)			平成19年度		平成20年度	
	実利用人数	延利用回数	区分	実利用人数	延利用回数	実利用人数	延利用回数	実利用人数	延利用回数
要支援	0	0	要支援1	0	0	0	0	0	0
			要支援2	1	38	0	0	1	8
			経過的要支援	0	0	0	0	0	0
要介護1	3	10	要介護1	4	314	4	356	3	249
要介護2	0	0	要介護2	1	70	3	58	1	49
要介護3	1	7	要介護3	0	0	2	32	3	31
要介護4	2	59	要介護4	0	0	2	103	2	172
要介護5	2	132	要介護5	2	142	3	50	2	80
区分3(軽度)	1	66	障害区分1	1	123	0	0	0	0
			障害区分2			3	292	3	325
区分2(中度)	5	226	障害区分3	4	341	4	229	5	300
			障害区分4			1	165	2	164
区分1(重度)	8	605	障害区分5	7	688	3	294	1	176
			障害区分6			2	202	3	437
合計	22	1,105		20	1,716	27	1,781	26	1,991
17年度対比	100%	100%		91%	155%	123%	161%	118%	180%
前年度比	100%	100%		91%	155%	135%	104%	96%	112%

### (5) 障害者ホームヘルプサービス

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実利用者数	12人	8人	5人	6人
比率	100%	67%	42%	50%
延利用回数	1,533回	817回	762回	774回
比率	100%	53%	50%	51%

## 高齢者分野

### 11. ひみサnte(グループリビング) 12. 氷見市移送サービス事業(人工透析者の通院送迎)

利用状況

	平成19年度	平成20年度
実利用者数	7人	8人
前年度比	100%	114%

	平成19年度	平成20年度	前年度比
実利用者数	2人	3人	150%
利用日数	46日	283日	615%
延利用回数	92回	563回	612%

### 13. 日常生活金銭管理サービス

	平成19年度	平成20年度	前年度比
実利用者数	31人	22人	71%

### 14. 成年後見制度利用支援

	平成19年度	平成20年度
実利用件数	0件	0件

## 介護保険事業

### 15. 居宅介護支援事業

(1) ケアマネジメント延件数

年度	延ケース件数	比率
12	1,925件	100%
13	2,863件	149%
14	3,564件	185%
15	4,419件	230%
16	4,688件	244%
17	4,123件	214%
18	3,021件	157%
19	2,039件	106%
20	1,791件	93%

(2) 要介護度別実利用者数

要介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	11	14	16	10	12	63
女性	39	23	25	15	8	110
合計	50	37	41	25	20	173
構成比(%)	29%	21%	24%	14%	12%	100%

### 16. 訪問介護事業

(1) 要介護度別利用者数

	実利用者数		20年度 構成比	延利用者数		前年度比
	19年度	20年度		19年度	20年度	
要支援1	13人	11人	3%	106人	85人	80%
要支援2	28人	23人	7%	234人	203人	87%
要介護1	60人	51人	16%	418人	362人	87%
要介護2	58人	51人	16%	253人	254人	100%
要介護3	65人	62人	20%	280人	272人	97%
要介護4	48人	68人	21%	193人	250人	130%
要介護5	52人	53人	17%	162人	179人	110%
合計	325人	319人	100%	1,646人	1,605人	98%

(2) 業務内容別集計 (利用回数)

	利用回数		20年度 構成比
	19年度	20年度	
身体介護中心	5,118	5,945	36%
生活援助中心	8,997	6,051	36%
身体生活	2,657	2,489	15%
通院等乗降介助	2,031	2,184	13%
合計	18,803	16,669	100%

### 17. 訪問入浴介護サービス

要介護度別利用者数

区分	平成20年度	平成19年度	平成20年度	前年度比
	実利用人数	延利用人数	延利用人数	
要支援	0	4	0	0%
要介護1	1	0	8	0%
要介護2	3	105	113	108%
要介護3	6	200	233	117%
要介護4	7	332	239	72%
要介護5	11	372	398	107%
合計	28	1,013	991	98%

### 18. 通所介護事業(老人福祉センター)

(1) 実利用者数・延利用者数

	平成19年度	平成20年度	前年度比
実利用者数	36人	38人	106%
延利用者数	2,668人	2,828人	106%

(2) 要介護度別利用者数

要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	合計
男性	2	2	1	1	1	7
女性	11	11	7	1	1	31
合計	13	13	8	2	2	38
構成比	34%	34%	22%	5%	5%	100%

## 19. 福祉用具貸与事業

### (1) 利用状況

サービス種別	実利用者数		前年度比
	19年度	20年度	
介護保険対象者	215人	245人	114%
社協福祉サービス	113人	171人	151%
合計	328人	416人	127%

### (2) 福祉用具保有台数及び用具別利用状況

種類	保有台数	1ヶ月の利用料	介護保険対象延貸与数		前年度比	1日当り料金	社協福祉サービス対象延利用者		前年度比
			19年度	20年度			19年度	20年度	
電動ベッド	179台	1,000円	1,260台	1,315台	104%	50円	586台	494台	84%
ギャッチベッド	139台	500円	617台	476台	77%	25円	597台	516台	86%
エアーマット	42台	400円	411台	454台	110%	30円	49台	52台	106%
無圧マット	14台	400円	151台	166台	110%	30円	17台	15台	88%
車イス	96台	200円	857台	688台	80%	無料	36台	87台	242%

## 施設管理(指定管理者制度)

### 20. 寿養荘の運営・管理

#### 利用者状況

	19年度	20年度	前年度比
利用者数	26,272人	23,668人	90%

### 21. いきいき元気館の運営・管理

#### 利用者状況

		19年度	20年度	前年度比
ホール	件数	240	124件	52%
	人数	20,583人	12,755人	62%
大会議室	件数	322件	275件	85%
	人数	10,117人	8,366人	83%
小会議室	件数	470件	536件	114%
	人数	5,674人	7,253人	128%
トレーニングルーム	人数	1,029人	782人	76%
来館者数	人数	115,566人	105,143人	91%